

## 平成27年度盛岡市一般会計及び 各特別会計歳入歳出決算概要説明書

平成27年度盛岡市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の概要について説明いたします。

最初に、一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

当初予算額は、歳入歳出とも111,330,000,000円でしたが、その後、事業の進展及び地方交付税等の確定に伴い第1号から第6号までの補正が行われ、これに平成26年度からの繰越額（繰越明許費及び事故繰越し）を加えた最終予算現額は、歳入歳出とも118,278,594,543円となったものであります。

会計事務の執行にあたりましては、常に歳入の確保に、また、歳出につきましては適正な事業の執行の確立に最善の努力を傾注し、法令及び予算議決の趣旨に十分適合することを旨として執行しました。

この結果、決算額は、歳入総額が114,576,944,896円、歳出総額が112,588,130,317円となりましたので、歳入歳出差引額1,988,814,579円は、剰余金として平成28年度へ繰越しております。

この剰余金から翌年度へ繰り越すべき財源298,387,906円を差し引きました平成27年度実質収支は1,690,426,673円の黒字であります。

なお、平成26年度から平成27年度へ繰り越した額が1,369,742,062円でありましたので、単年度収支は320,684,611円の黒字であり、これを、平成26年度の決算と対比して表示いたしますと、次表のとおりであります。

区 分	年 度		平成27年度	平成26年度	増 減
			円	円	円
1	予 算 現 額		118,278,594,543	117,038,876,970	1,239,717,573
2	歳 入 総 額	(A)	114,576,944,896	112,415,002,883	2,161,942,013
3	歳 出 総 額	(B)	112,588,130,317	110,009,118,038	2,579,012,279
4	歳 入 歳 出 差 引 額	(A)-(B) (C)	1,988,814,579	2,405,884,845	△ 417,070,266
5	翌年度へ繰り 越すべき財源	(D)	298,387,906	1,036,142,783	△ 737,754,877
6	当 年 度 実 質 収 支	(C)-(D) (E)	1,690,426,673	1,369,742,062	320,684,611
7	前 年 度 実 質 収 支	(F)	1,369,742,062	1,056,177,173	313,564,889
8	単 年 度 収 支	(E)-(F) (G)	320,684,611	313,564,889	7,119,722
9	積 立 金	(H)	1,398,418,107	733,953,888	664,464,219
10	繰上償還金	(I)	0	0	0
11	積 立 金 取りくずし額	(J)	1,338,880,882	353,824	1,338,527,058
12	実 質 単 年 度 収 支	(G)+(H)+(I) -(J) (K)	380,221,836	1,047,164,953	△ 666,943,117

以下、歳入と歳出とに分けて、その概要を説明いたします。

まず、歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成27年度	平成26年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	118,278,594,543	117,038,876,970	1,239,717,573	1.1
調 定 額	117,034,083,518	115,163,929,135	1,870,154,383	1.6
収 入 済 額	114,576,944,896	112,415,002,883	2,161,942,013	1.9
不 納 欠 損 額	361,462,981	298,065,144	63,397,837	21.3
収 入 未 済 額	2,106,174,907	2,463,751,161	△ 357,576,254	△ 14.5
収 入 率	% 97.9	% 97.6	—	0.3

(率は小数点第2位を四捨五入で表示。次表以下同じ。)

調定額 117,034,083,518 円に対し、収入済額が 114,576,944,896 円でありましたので、収入率(調定額に対する収入済額の比率をいう。以下同じ。)は、97.9%で前年度に比較し 0.3 ポイント高くなっております。

不納欠損額は 361,462,981 円ですが、その主なものは、市税の 250,691,778 円であります。その内訳は、市民税 69,239,092 円、固定資産税 154,756,672 円、軽自動車税 3,962,309 円、入湯税 3,087,245 円、都市計画税 19,646,460 円となっております。

収入未済額は 2,106,174,907 円となっておりますが、その主なものは、市税の 1,552,599,015 円であります。

その他の収入未済額の主なものは、次のとおりであります。

第 13 款分担金及び負担金では、第 1 項第 2 目第 2 節児童福祉施設運営費負担金で 110,220,370 円であります。

第 14 款使用料及び手数料では、第 1 項第 7 目第 9 節住宅使用料で 98,240,450 円であります。

第 21 款諸収入では、第 5 項第 3 目第 1 節雑入中の生活保護費返還金で 265,132,585 円であります。

歳入の確保につきましては、鋭意努力してまいりましたが、以上のような結果になりました。

なお、収入未済額については、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 118,278,594,543	円 117,038,876,970	円 1,239,717,573	% 1.1
支 出 済 額	112,588,130,317	110,009,118,038	2,579,012,279	2.3
翌年度繰越額	4,363,452,574	5,256,011,543	△ 892,558,969	△ 17.0
不 用 額	1,327,011,652	1,773,747,389	△ 446,735,737	△ 25.2
執 行 率	% 95.2	% 94.0	—	1.2

予算現額 118,278,594,543 円に対し、支出済額が 112,588,130,317 円でありましたので、執行率（予算現額に対する支出済額の比率をいう。以下同じ。）は 95.2%で前年度に比較し 1.2 ポイント高くなっております。

不用額は 1,327,011,652 円となっておりますが、その主なものは、次のとおりであります。

第 2 款総務費第 3 項第 1 目第 19 節負担金、補助及び交付金の 67,122,441 円は、マイナンバー制度導入事務において、通知カード及びマイナンバーカード発行など関係事務に係る実績が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 3 款民生費第 2 項第 1 目第 19 節負担金、補助及び交付金の 130,056,042 円は、私立児童福祉施設整備助成事業で補助対象工事が用地交渉の不調により未執行となったことなどによるものであります。

第 3 款民生費第 3 項第 2 目第 20 節扶助費の 131,012,154 円は、生活保護の基準見直しがあったこと、就労支援事業等により稼働年齢層世帯が自立したことなどにより被保護者数が見込みを下回ったことによるものであります。

第 6 款農林費第 2 項第 2 目第 15 節工事請負費の 30,637,440 円は、林道橋りょう補修事業費が入札不調により未執行となったことなどによるものであります。

第 8 款土木費第 2 項第 2 目第 13 節委託料の 84,439,181 円は、除排雪出動回数が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 10 款教育費第 2 項第 3 目第 15 節工事請負費の 105,841,880 円は、青山小学校ほか 13 校の耐震補強事業費が支出見込額を下回ったことなどによるものであります。

以上が歳出の概要であります。本年度は、前年度に比較し収入済額が 2,161,942,013 円、1.9%、支出済額が 2,579,012,279 円、2.3%それぞれ増加しました。

この間において、歳計現金の運用により生じた利子収入は 9,817,641 円であります。

なお、財政調整基金には、地方財政法の規定に基づくもののほか、当該基金の運用収入も合わせ、1,398,418,107 円を積立てました。

次に、特別会計であります、会計事務の執行にあたりましては一般会計と同様の配慮のもとに執行いたしました。

まず、歳入についてであります、全ての特別会計における合計額は次表のとおりであります。

区 分	年度	平成27年度	平成26年度	比 較	
				金 額	率
予 算 現 額		円 60,599,387,000	円 55,612,841,000	円 4,986,546,000	% 9.0
調 定 額		64,344,974,163	59,662,468,162	4,682,506,001	7.8
収 入 済 額		60,925,408,430	55,772,320,798	5,153,087,632	9.2
不 納 欠 損 額		400,687,437	442,885,814	△ 42,198,377	△ 9.5
収 入 未 済 額		3,027,296,960	3,455,574,021	△ 428,277,061	△ 12.4
収 入 率		% 94.7	% 93.5	—	1.2

調定額 64,344,974,163 円に対し、収入済額が 60,925,408,430 円でありましたので、収入率は 94.7%で前年度に比較し 1.2 ポイント高くなっております。

次に、歳出の合計額は、次表のとおりであります。

区 分	年度	平成27年度	平成26年度	比 較	
				金 額	率
予 算 現 額		円 60,599,387,000	円 55,612,841,000	円 4,986,546,000	% 9.0
支 出 済 額		60,329,781,234	55,148,092,276	5,181,688,958	9.4
不 用 額		269,605,766	464,748,724	△ 195,142,958	△ 42.0
執 行 率		% 99.6	% 99.2	—	0.4

予算現額 60,599,387,000 円に対し、支出済額が 60,329,781,234 円でありましたので、執行率は 99.6%で前年度に比較し 0.4 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 60,925,408,430 円に対し、支出済額は 60,329,781,234 円でありましたので、差引残額 595,627,196 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。

以下、特別会計ごとに、その概要を説明します。

まず、公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	23,198,000	26,854,000	△ 3,656,000	△ 13.6
調 定 額	23,264,041	28,539,184	△ 5,275,143	△ 18.5
収 入 済 額	23,264,041	28,539,184	△ 5,275,143	△ 18.5
収 入 率	100.0	100.0	—	0.0

調定額 23,264,041 円に対し、収入済額が 23,264,041 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	23,198,000	26,854,000	△ 3,656,000	△ 13.6
支 出 済 額	22,947,136	26,332,423	△ 3,385,287	△ 12.9
不 用 額	250,864	521,577	△ 270,713	△ 51.9
執 行 率	98.9	98.1	—	0.8

予算現額 23,198,000 円に対し、支出済額が 22,947,136 円でありましたので、執行率は 98.9%で前年度に比較し 0.8 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 23,264,041 円に対し、支出済額は 22,947,136 円でありましたので、差引残額 316,905 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。

次に、農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 532,948,000	円 522,847,000	円 10,101,000	% 1.9
調 定 額	547,362,627	538,035,694	9,326,933	1.7
収 入 済 額	533,812,922	523,456,689	10,356,233	2.0
不 納 欠 損 額	1,249,202	1,647,875	△ 398,673	△ 24.2
収 入 未 済 額	12,404,344	13,005,196	△ 600,852	△ 4.6
収 入 率	% 97.5	% 97.3	—	0.2

調定額 547,362,627 円に対し、収入済額が 533,812,922 円でありましたので、収入率は 97.5% で前年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 532,948,000	円 522,847,000	円 10,101,000	% 1.9
支 出 済 額	525,258,741	522,112,318	3,146,423	0.6
不 用 額	7,689,259	734,682	6,954,577	946.6
執 行 率	% 98.6	% 99.9	—	△ 1.3

予算現額 532,948,000 円に対し、支出済額が 525,258,741 円でありましたので、執行率は 98.6% で前年度に比較し 1.3 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 533,812,922 円に対し、支出済額は 525,258,741 円でありましたので、差引残額 8,554,181 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。

次に、母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	70,211,000	72,515,000	△ 2,304,000	△ 3.2
調 定 額	298,571,304	252,094,750	46,476,554	18.4
収 入 済 額	163,367,512	134,035,757	29,331,755	21.9
収 入 未 済 額	135,247,515	118,072,293	17,175,222	14.5
収 入 率	% 54.7	% 53.2	—	1.5

調定額 298,571,304 円に対し、収入済額が 163,367,512 円でありましたので、収入率は 54.7% で前年度に比較し 1.5 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	70,211,000	72,515,000	△ 2,304,000	△ 3.2
支 出 済 額	34,974,051	47,791,715	△ 12,817,664	△ 26.8
不 用 額	35,236,949	24,723,285	10,513,664	42.5
執 行 率	% 49.8	% 65.9	—	△ 16.1

予算現額 70,211,000 円に対し、支出済額が 34,974,051 円でありましたので、執行率は 49.8% で前年度に比較し 16.1 ポイント低くなっております。

不用額は、35,236,949 円となっており、貸付額が母子、父子及び寡婦ともに見込みを下回ったことによるものであります。

以上のとおり、収入済額 163,367,512 円に対し、支出済額は 34,974,051 円でありましたので、差引残額 128,393,461 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。



次に、国民健康保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 31,923,332,000	円 27,860,110,000	円 4,063,222,000	% 14.6
調 定 額	35,345,730,827	31,600,815,771	3,744,915,056	11.9
収 入 済 額	32,266,855,538	28,027,374,639	4,239,480,899	15.1
不 納 欠 損 額	351,692,460	395,670,139	△ 43,977,679	△ 11.1
収 入 未 済 額	2,730,429,829	3,180,720,143	△ 450,290,314	△ 14.2
収 入 率	% 91.3	% 88.7	-	2.6

調定額 35,345,730,827 円に対し、収入済額が 32,266,855,538 円でありましたので、収入率は 91.3%で前年度に比較し 2.6 ポイント高くなっております。

第 1 款第 1 項国民健康保険税は、第 1 目一般被保険者国民健康保険税と第 2 目退職被保険者等国民健康保険税を合計した調定額 8,777,891,790 円に対し、収入済額は 5,705,973,265 円で、収入率は 65.0%となり、前年度に比較し 3.0 ポイント高くなっております。

なお、第 1 目と第 2 目のそれぞれの収入状況は、次のとおりであります。

第 1 目一般被保険者国民健康保険税は、調定額 8,395,335,640 円に対し、収入済額は 5,425,219,823 円で、収入率は 64.6%、第 2 目退職被保険者等国民健康保険税は、調定額 382,556,150 円に対し、収入済額は 280,753,442 円で、収入率は 73.4%となっております。

不納欠損額は 351,692,460 円で、前年度に比較し 43,977,679 円減少しておりますが、その主なものは、第 1 款国民健康保険税の 351,337,987 円で、前年度に比較し 43,647,686 円減少しております。

収入未済額は、2,730,429,829 円で、前年度に比較し 450,290,314 円減少しておりますが、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 31,923,332,000	円 27,860,110,000	円 4,063,222,000	% 14.6
支 出 済 額	31,832,233,497	27,591,953,151	4,240,280,346	15.4
不 用 額	91,098,503	268,156,849	△ 177,058,346	△ 66.0
執 行 率	% 99.7	% 99.0	-	0.7

予算現額 31,923,332,000 円に対し、支出済額が 31,832,233,497 円でありましたので、執行率は 99.7%で前年度に比較し 0.7 ポイント高くなっております。

不用額は、91,098,503 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費第 1 項療養諸費において医療費が見込みを下回ったことによるもの 46,659,790 円、第 2 項高額療養費において予定した高額療養費が見込みを下回ったことによるもの 17,237,033 円などであります。

なお、国民健康保険事業財政調整基金に、288,309,000 円を積立てました。

以上のとおり、収入済額 32,266,855,538 円に対し、支出済額は 31,832,233,497 円でありましたので、差引残額 434,622,041 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。

次に、介護保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	23,514,356,000	22,551,946,000	962,410,000	4.3
調 定 額	23,598,575,991	22,661,468,366	937,107,625	4.1
収 入 済 額	23,436,334,716	22,507,631,391	928,703,325	4.1
不 納 欠 損 額	45,772,975	44,234,800	1,538,175	3.5
収 入 未 済 額	119,276,700	112,264,375	7,012,325	6.2
収 入 率	% 99.3	% 99.3	-	0.0

調定額 23,598,575,991 円に対し、収入済額が 23,436,334,716 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 99.3%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	23,514,356,000	22,551,946,000	962,410,000	4.3
支 出 済 額	23,422,161,897	22,414,163,098	1,007,998,799	4.5
不 用 額	92,194,103	137,782,902	△ 45,588,799	△ 33.1
執 行 率	% 99.6	% 99.4	-	0.2

予算現額 23,514,356,000 円に対し、支出済額が 23,422,161,897 円でありましたので、執行率は 99.6%で前年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

不用額は 92,194,103 円となっておりますが、その主なものは、第 4 款基金積立金において介護給付費準備基金への積立額が見込みを下回ったことによるもの 73,423,570 円などであります。

以上のとおり、収入済額 23,436,334,716 円に対し、支出済額は 23,422,161,897 円でありましたので、差引残額 14,172,819 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。

次に、後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	2,814,002,000	2,821,792,000	△ 7,790,000	△ 0.3
調 定 額	2,810,146,787	2,826,963,215	△ 16,816,428	△ 0.6
収 入 済 額	2,784,031,665	2,800,502,893	△ 16,471,228	△ 0.6
不 納 欠 損 額	1,972,800	1,333,000	639,800	48.0
収 入 未 済 額	26,358,022	27,738,322	△ 1,380,300	△ 5.0
収 入 率	% 99.1	% 99.1	-	0.0

調定額2,810,146,787円に対し、収入済額が2,784,031,665円でありましたので、収入率は前年度と同率の99.1%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	2,814,002,000	2,821,792,000	△ 7,790,000	△ 0.3
支 出 済 額	2,775,812,084	2,795,314,108	△ 19,502,024	△ 0.7
不 用 額	38,189,916	26,477,892	11,712,024	44.2
執 行 率	% 98.6	% 99.1	-	△ 0.5

予算現額2,814,002,000円に対し、支出済額が2,775,812,084円でありましたので、執行率は98.6%で前年度に比較し0.5ポイント低くなっております。

不用額は38,189,916円となっておりますが、その主なものは第2款後期高齢者医療広域連合納付金において納付金の支払額が見込みを下回ったことによるもの36,482,576円などであります。

以上のとおり、収入済額2,784,031,665円に対し、支出済額は2,775,812,084円でありましたので、差引残額8,219,581円は、剰余金として平成28年度へ繰越しております。

次に、中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,603,927,000	1,617,803,000	△ 13,876,000	△ 0.9
調 定 額	1,604,897,597	1,616,168,994	△ 11,271,397	△ 0.7
収 入 済 額	1,601,317,047	1,612,398,057	△ 11,081,010	△ 0.7
収 入 未 済 額	3,580,550	3,773,692	△ 193,142	△ 5.1
収 入 率	% 99.8	% 99.8	—	0.0

調定額 1,604,897,597 円に対し、収入済額が 1,601,317,047 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 99.8%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,603,927,000	1,617,803,000	△ 13,876,000	△ 0.9
支 出 済 額	1,599,968,839	1,612,043,275	△ 12,074,436	△ 0.7
不 用 額	3,958,161	5,759,725	△ 1,801,564	△ 31.3
執 行 率	% 99.8	% 99.6	—	0.2

予算現額 1,603,927,000 円に対し、支出済額が 1,599,968,839 円でありましたので、執行率は 99.8%で前年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 1,601,317,047 円に対し、支出済額は 1,599,968,839 円でありましたので、差引残額 1,348,208 円は、剰余金として平成 28 年度へ繰越しております。

次に、土地取得事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	114,032,000	135,593,000	△ 21,561,000	△ 15.9
調 定 額	113,595,069	135,345,449	△ 21,750,380	△ 16.1
収 入 済 額	113,595,069	135,345,449	△ 21,750,380	△ 16.1
収 入 率	100.0	100.0	—	0.0

調定額 113,595,069 円に対し、収入済額が 113,595,069 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	114,032,000	135,593,000	△ 21,561,000	△ 15.9
支 出 済 額	113,595,069	135,345,449	△ 21,750,380	△ 16.1
不 用 額	436,931	247,551	189,380	76.5
執 行 率	99.6	99.8	—	△ 0.2

予算現額 114,032,000 円に対し、支出済額が 113,595,069 円でありましたので、執行率は 99.6%で前年度に比較し 0.2 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 113,595,069 円でありましたので、差引残額はありま  
せん。

次に、東中野財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
調 定 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額2,675,698円に対し、収入済額が2,675,698円でありましたので、収入率は前年度と同率の100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
支 出 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
不 用 額	1,302	1,302	0	0.0
執 行 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

予算現額2,677,000円に対し、支出済額が2,675,698円でありましたので、執行率は前年度と同率の100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも2,675,698円でありましたので、差引残額はありませぬ。

最後に、東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 704,000	円 704,000	円 0	% 0.0
調 定 額	154,222	361,041	△ 206,819	△ 57.3
収 入 済 額	154,222	361,041	△ 206,819	△ 57.3
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 154,222 円に対し、収入済額が 154,222 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 704,000	円 704,000	円 0	% 0.0
支 出 済 額	154,222	361,041	△ 206,819	△ 57.3
不 用 額	549,778	342,959	206,819	60.3
執 行 率	% 21.9	% 51.3	—	△ 29.4

予算現額 704,000 円に対し、支出済額が 154,222 円でありましたので、執行率は 21.9%で前年度に比較し 29.4 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 154,222 円でありましたので、差引残額はありません。

以上で、一般会計及び各特別会計における平成 27 年度決算の概要についての説明を終わります。  
なお、決算書のほか、地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、決算書の付属書類として歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を提出しております。